

# (13)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

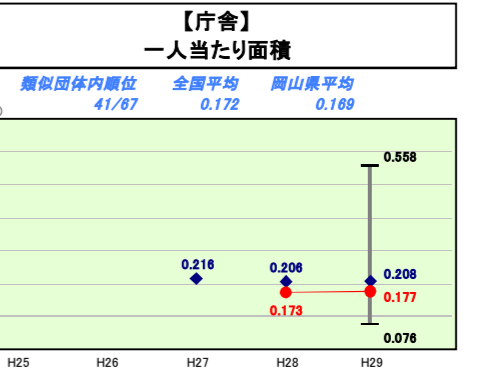
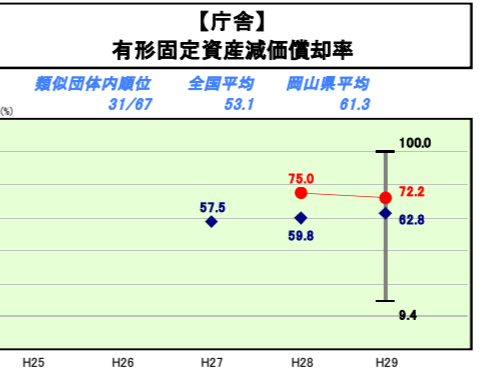
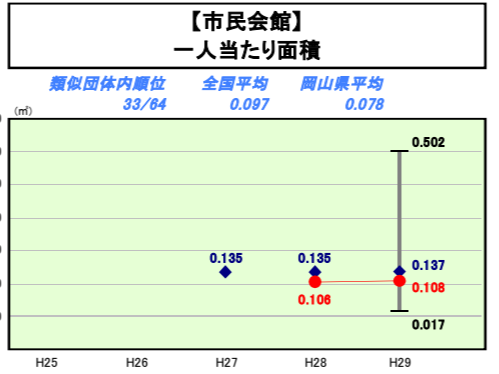
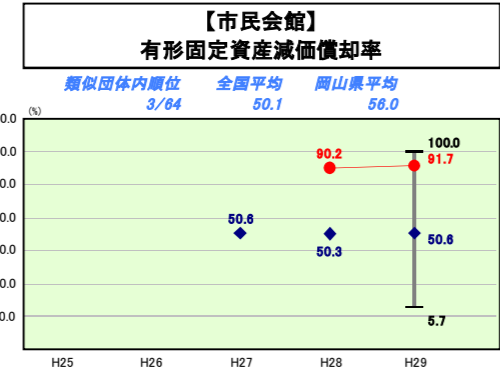
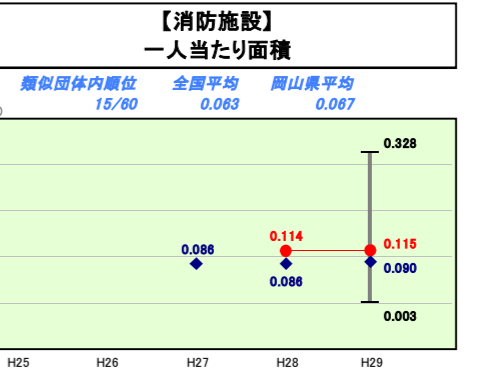
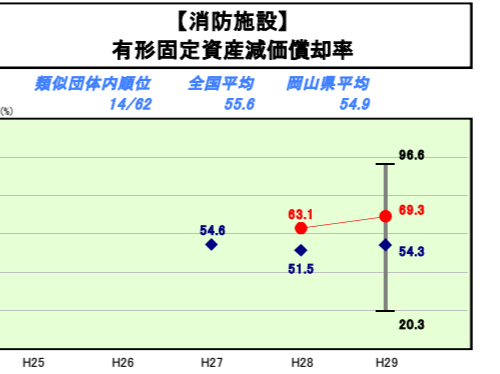
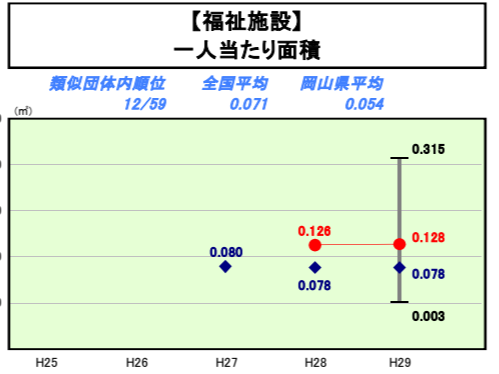
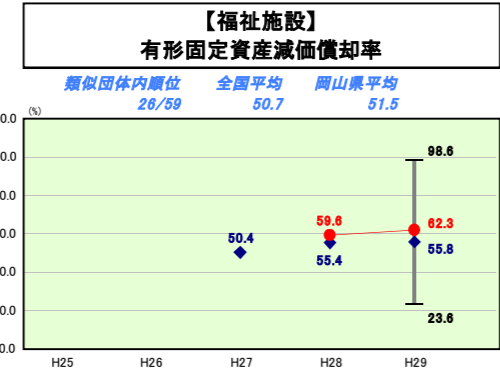
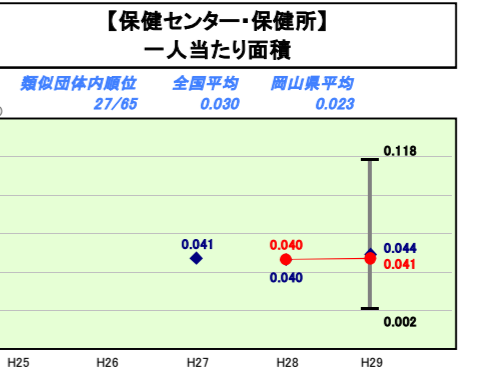
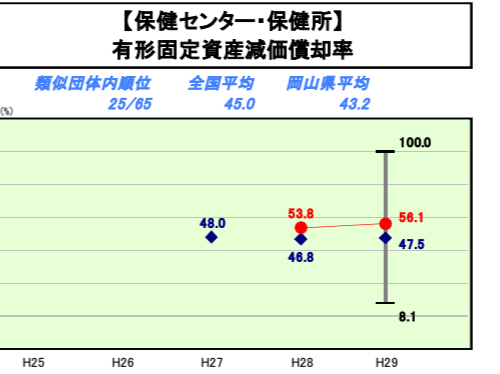
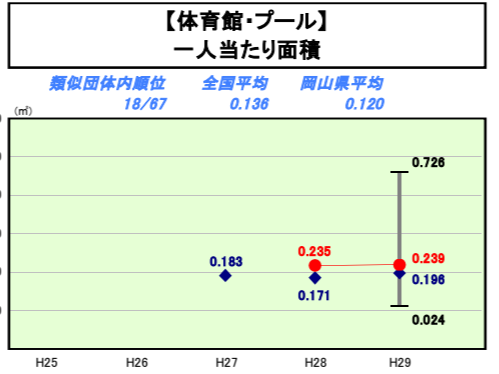
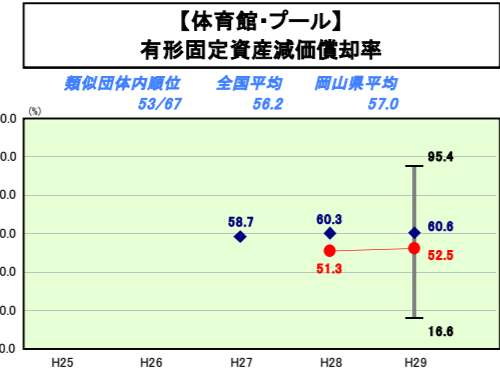
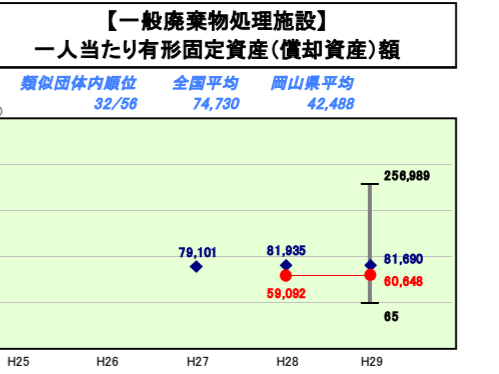
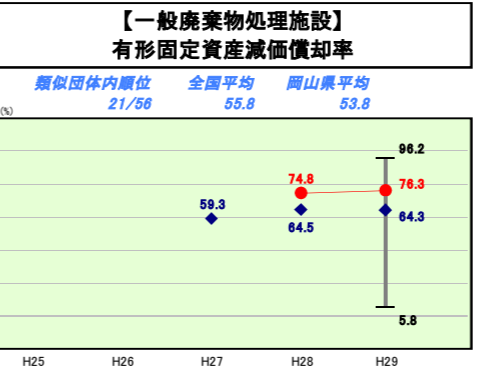
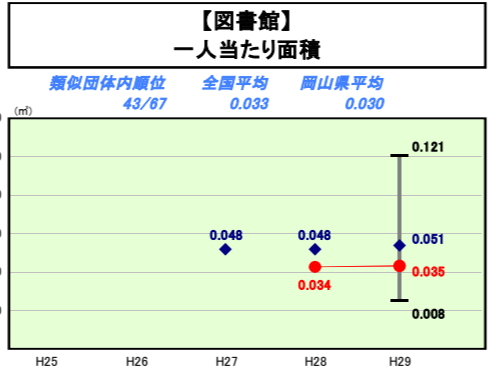
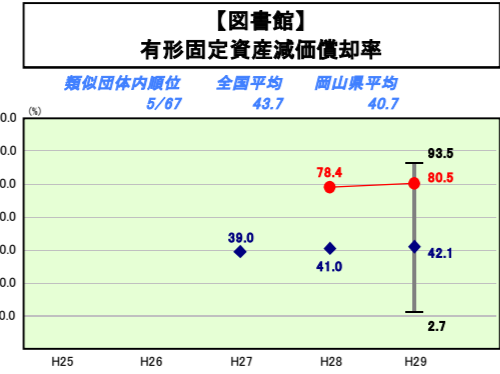
平成29年度

岡山県笠岡市

人口	49,538人 (H30.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	49,105人 (H30.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	136.24 km <sup>2</sup>	実質公債費比率	6.0%
歳入総額	26,875,346千円	将来負担比率	74.2%
歳出総額	26,193,981千円	市町村類型	H25 II-1 H26 II-1 H27 II-2
実質収支	652,890千円	(年度毎)	H28 II-2 H29 II-2
標準財政規模	13,201,908千円		
地方債現在高	24,483,375千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成29年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



**施設情報の分析値**  
 類似団体と比較して、有形固定資産減価償却率は、ほぼ全ての施設において、平均より高い数値となっている。  
 これらの有形固定資産については、本来、計画的に整備(除却・集約・複合化など)の必要があるが、本市の財政事情により、維持補修での対応が中心であり、これが有形固定資産減価償却率を引き上げる要因となっている。  
 どの施設についても、耐用年数を経過または近いうちに経過するため、公共施設等総合管理計画に基づき、早急な対策が必要である。